



▼奥名町長から祝状を受け取った100歳到達者の田上カツメさん（写真中央）



贈呈では、奥名克美町長が各到達者を訪問し、内閣総理大臣からの祝状と記念品を伝達。町と甲佐町社会福祉協議会（奥名克美代表）からの祝金も贈りました。

奥名町長の訪問を受けた田上カツメさんは（写真中央）、「皆さんに祝っていただいてとても嬉しいです」と話しました。

## 100歳おめでとうございます

平成27年度100歳到達者に祝状などを伝達

9月25日（金）本町での平成27年度の100歳到達者（大正4年4月1日〜大正5年3月31日生まれ）に祝状などが贈呈されました。

今年度の到達者は、井芹ミヨキさん（船津区）、桑原チトさん（南三箇区）、佐藤義治さん（仁田子区）、志垣光女さん（町内施設入所）、田中艶子さん（中横田区）、田上カツメさん（岩下二区）、塚本アヤ子さん（熊本市南区施設入所）、寺本ツギさん（町内施設入所）、野仲富子さん（同）、古住ツヤ子さん（同）の男性1人と女性9人で、合わせて10人（あいうえお順）。

## 充実した長寿を目指して

村上諫さん（下豊内区）がエイジレス章を受賞

9月24日（木）町役場でエイジレス章伝達式が開催され、村上諫さん（下豊内区）に賞状と記念の楯が伝達されました。

同章は、年齢にとらわれず自らの意思と能力を生かし自由な生活を送ることや社会参加活動を行う高齢者を内閣府が表彰するもの。

村上さんは、長年に渡って生け花の講師を務め、子どもたちへの伝統芸能継承に力を注ぎ、自身が所有する農地を活用して地元小学校の農業体験を実施するなど地域に根差した活動に取り組んだことで受賞されました。



▲地域での長年の社会活動への取り組みで表彰された村上諫さん



師富副町長から賞品を受け取る大森和代さん

## 利用者累計35万人突破

町安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場

8月26日（水）町安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパール甲佐」で、累計35万人目の利用者に記念品が贈呈されました。

同施設は、地域住民の健康増進とスポーツを通じての触れ合いと交流の促進を図ることを目的に、平成13年9月に利用開始され多くの人に利用されています。35万人目の利用者である大森和代さん（熊本市西区）に師富省三副町長が記念品を贈呈。週3・4回、夫と同施設を利用しているという大森さんは「健康のために朝一番に来て、2人でプレイを楽しんでいます」と話しました。

## 地域に愛される新校舎へ

9月7日（月）甲佐中学校落成式

9月7日（月）甲佐中学校で、新校舎等落成式が開催されました。

年月の経過による老朽化と耐震力不足などの理由で、平成23年から校舎、体育館・プールの改築工事を開始。同24年4月から新校舎の一部と旧校舎が併用で供用開始となり、同26年度からすべての施設の供用が始まりました。

式典では、奥名克美町長が「生徒の皆さんにはこの校舎で大きな夢と希望を抱いて、勉強やスポーツに励んで欲しい」とあいさつしました。



▲平成26年供用開始の体育館で開催された落成式



▲紙コップで幼虫をホタル池に放流する児童たち

## ホタル舞う里を夢見て

龍野小児童とたつのホタル会が幼虫を放流

9月10日（木）龍野小学校（佐藤浩介校長132人）の4年生（浦本敬史教諭24人）がホタルの幼虫を放流しました。同小では、環境学習の一環としてホタルの飼育を実施。児童たちに環境保全や命の大切さを学んでもらうことを目的に、竜野地区の地域住民で結成された「たつのホタル会」（金森徹会長）の指導の下、ホタルを卵から幼虫、成虫になるまで育てる取り組みを行っています。休耕田を利用して同会がホタルのすみやすい環境を整備した「ホタル池」に、約3ミ程度に成長した幼虫を放流。児童たちは「来年、またたくさん光ってほしい」と笑顔で話しました。

## 童話ではぐくむ児童の心

9月4日（金）平成27年度町童話発表会



▲町内の各小学校から8人の児童が出場した町童話発表会。最優秀賞は大瀧さん（前列右から2番目）と北さん（同4番目）が受賞

9月4日（金）乙女小学校で平成27年度町童話発表会が開催されました。

同大会は、児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けることで、読書意欲の向上を図り、豊かな人間性を育成することを目的に、町教育委員会と町公民館が主催。町内の各小学校から選ばれた8人の児童が出場し、乙女小（上杉奈緒子校長114人）の児童や保護者、地域住民などの聴衆の前で、それぞれに個性の光る表現力豊かな発表をしました。

審査員は、童話の内容を理解し聴き手に分かりやすく表現されているかななどを、総合的に審査。最優秀賞には、『クワガタと少年』（大村あつし著）を発表した大瀧結衣さん（龍野小6年・上早川二区）と『ともだちひきとりや』（内田麟太郎著）を発表した北ほのかさん（乙女小3年・和田内区）が選ばれました。

同10日（木）に郡大会に出場した大瀧さんは最優秀賞に選ばれ、10月3日（土）に熊本市で開催される県大会に出場します。